

第 137 回 日本数学会九州支部例会プログラム

すべての講演はプロジェクターを用いて行われます。

プログラム

一般講演午前の部 I (9:30 ~ 10:50)

1. 五十川 読 (熊本高専) (15 分)
Componentwise m -full modules over a standard graded algebra
2. 高坂 太智 (九州大学大学院数理学府) (15 分)
有限次数を持つ単純グラフに対する伊原の公式
3. 村原 英樹 (中村学園大学教育学部) (15 分)
On relations among finite multiple zeta values
4. 岡本 健太郎 (九州大学大学院数理学府) (15 分)
Braid の zeta 関数と Euler の五角数定理
5. 中屋 智瑛 (九州大学大学院数理学府) (15 分)
The number of linear factors of supersingular polynomials
6. 青影 一哉 (有明高専) (10 分)
Second tensor of the spin representation for the symmetric groups

一般講演午前の部 II (11:00 ~ 12:30)

7. 山田 裕史 (熊本大学理学部) (15 分)
佐藤氏の「広田氏の Bilinear Equations について」について
8. 沖吉 真実, 山田 裕史 (熊本大学理学部) (15 分)
 r -Young lattice
9. 新庄 慶基 (大分大学大学院工学研究科) (15 分)
3 辺が連続する整数のヘロン三角形について
10. 上別 祖慎 (九州大学大学院数理学府) (15 分)
 p -adic UHF algebras and p -adic AF algebras
11. 川原 崇司 (九州大学大学院数理学府) (15 分)
AF-環での C^* -環の基本群の実現について
12. 鈴木 由佳 (九州大学大学院数理学府) (15 分)
 q 超幾何級数の三項間関係式の一般化

一般講演午後の部 I(13:30 ~ 15:00)

13. 亀谷秀樹 (熊本大学大学院自然科学研究科) (15 分)
Cantor minimal system の topological eigenvalue の特徴づけ
14. 鎌田 祥一 (熊本大学大学院自然科学研究科) (15 分)
Fractality in subset sum problems
15. 中村謙太 (九州大学大学院数理学府) (15 分)
 p -Sobolev flow の弱解について
16. 谷上勝吾 (九州大学大学院数理学府) (15 分)
記憶型拡散項を持つ対称双曲系の減衰評価
17. 中村能久 (熊本大学大学院先端科学研究部) (15 分)
周期的パルス磁場中の Schrödinger 方程式に対する Strichartz 評価について
18. 山口尚哉 (九州大学共進化社会システム創成拠点) (15 分)
予測精度に応じた最適な電力調達とそのシミュレーション

一般講演午後の部 II(15:15 ~ 16:00)

19. 丹下稜斗 (九州大学大学院数理学府) (15 分)
On generalization of Fox formulas for twisted Alexander invariants
20. 古賀勇 (九州大学大学院数理学府) (15 分)
ある種の対称性を持つ複素射影空間の複素部分多様体の分類
21. 鈴木智成 (九州工業大学工学研究院) (15 分)
semimetric space についての研究

特別講演 (16:15 ~ 17:15)

- 北別府悠 (熊本大学大学院先端科学研究部) (60 分)
「Ricci 曲率が下に有界な測度距離空間の正則性」

アブストラクト：<http://www2.math.kyushu-u.ac.jp/~kyushushibu/>にあります。

懇親会 (17:30 ~ 18:30)

特別講演終了後に、数学共同研究室 D401(講演会場の2階上)にて懇親会を行います。ドリンクとお菓子を用意いたしますので、是非ご参加ください。